

平成27年度 国際交流活動報告会



カナダ留学(カナダ 南アルバータ工科大学への短期留学)

平成27年9月

看護学科2年 伊達 歩

カナダの南アルバータ工科大学保健医療学部に2週間留学しました。多くの留学生や社会人が学ぶために集まっていました。私はモデル人形から採血したり、超音波で自分たちの内臓をみるなどの実習もしました。また、数か国の学生たちが英語で熱心に討論する講義は驚きでした。空も水も透き通ったバンフ国立公園などへの観光や、若者が多く集まるモールやスーパーマーケットなどで買い物を楽しみ、カナダの街を体験できました。

カナダ留学(カナダ ロッキーズ大学への短期留学)

平成28年3月

看護学科3年 前田美也子

平成28年3月5日～3月21日の間、ロッキーズ大学へ留学しました。大学では、いろいろな国の人と一緒に英語の発音やリスニング、文法などを学びました。みんなが自分の夢に向かって英語を勉強しに来ていて、とても刺激になりました。ホームステイでは、ホストファミリーに多くの場所に連れて行ってもらい、カナダでしかできないことをたくさん経験しました。留学へ行く前は不安で一杯でしたが、素晴らしい経験になりました。

新入生宿泊研修

平成28年5月13日(金)～14日(土)

看護学科 1年 田中 悠輔

宿泊研修で私が特に印象に残っているのは、2日目のディベート選手権だ。私のチームは前日に、どこよりも最後まで残り、良い案を出し合い作戦立てをした。難しい議題であったが、チームで話し合う中で、全員が一人一人の意見に耳を傾け、自然に団結力が生まれてくるのを感じた。当日、ディベート前に円陣を組み、本番に臨んだ。結果は優勝。チームの団結力が優勝に繋がったのだと感じた。チーム医療に繋がる良い経験となった。



新入生宿泊研修開会式

臨床検査学科 1年 七條 唯人

私たち一年生は、5月に宿泊研修で琴平に行きました。金刀比羅宮参拝やうどん打ち体験を通して、これから学生生活を共にする方々と交流を深めました。また、楽しむだけでなく、全員で協力し、この宿泊研修を無事に終えることができたことで互いに協力し合う大切さを再認識しました。今回の宿泊研修で臨床検査学科および看護学科の学生と親睦を深めることができ、これからの大学生活がますます楽しみになりました。



うどん打ち体験

オープンキャンパス2016

平成28年7月23日(土)

本学の受験を希望される方とその保護者を対象にオープンキャンパスを開催し、総勢637人の参加がありました。

看護学科・臨床検査学科ともに、実習室などの自由見学や実習体験をしていただきました。参加者からの熱心な質問、驚きや楽しそうな笑顔から、本学の恵まれた環境、充実した施設の魅力を実感していただけたと思います。



ライフサイエンス教室

平成28年7月24日(日)



今年度の小学生・中学生のためのサイエンス教室においては、看護学科は「楽しく解き明かしてみよう“自然な動き”」と、検査学科は「倒れた人を助けてあげよう“ばく、わたしにもできること”」をテーマとして、2コースに分かれて開催されました。これは県内の小学生・中学生とその保護者を対象に、早い時期から看護や検査に興味・関心をもってもらうことを目的としたものです。参加者は、初めて知ることや技術のコツを学ぶことがで、本学における学習やその環境に感激されているようでした。

公開講座「健やかに生きよう」

平成28年8月26日(金)

去る8月26日に第1回公開講座を開催しました。毎年、夏に開催される公開講座は学外で行っていましたが、今年から本学で、しかも、いきいき健康広場を同時開催することになりました。テーマは「健やかに生きよう」であり、看護学科小林講師が「脳卒中」、臨床検査学科中村教授が「認知症」の講演を行いました。認知症等に対する県民の皆様への関心は非常に高く、107名が熱心に聴講されました。講演が終わって受講者からの質問もたくさん寄せられ、予定の時間を大幅に超過してしまいました。



住民で創る健やかコミュニティ 2016

看護学科 教授 高嶋 伸子

保健師養成課程(選択制)の学生が、コミュニティ支援能力の強化を目的に牟礼町内で地域診断実習を行い、分かった健康課題を関係者や住民と意見交換しました。母子保健グループは、関係者17人と子育て環境についてディスカッションしました。高齢者保健・コミュニティグループは、パネルディスカッションで参加者52名と集いの場について意見交換しました。



パネルディスカッション



大学院看護学分野 2年 小澤 詠子

パネルディスカッションのパネラーとして「生きること、重ねる歳をささえる看護」と題して、「誰もが『何か』を『願い』ながら生き、逝く…その実の姿を僅かでもお伝えできれば…という思いで発表しました。いざ、その『何か』や『願い』が何なのか…という心の襞にふれるプロセスとマネジメントは、まさに看護の醍醐味です。

Introduction 新任紹介



竹内 千夏
看護学科講師
領域
老年看護学

私は、これまで臨床現場と教育機関を交互に経験した後、急性期病院から在宅療養への移行期支援に専念してきました。患者さんが住み慣れた環境でその人らしく過ごすための退院支援で培った看護の素晴らしさや多職種との連携の大切さを学生に伝え、共に学んでいきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。



石原 留美
助産学専攻科講師
領域
助産学

助産学専攻科に入学されたみなさんと伴走しながら、一人一人がなりたい自分になれるようしっかりとサポートしていきたいと思っています。また助産師に関心がある学部生のみなさんも、気軽に声をかけてください。生命のバトンの受け渡しを助ける助産師の魅力をお伝えしたいと思っています。どうぞよろしくお願ひします。



中村 文洋
臨床検査学科教授
専門分野
分析検査学

遺伝子検査学を担当しております。医学教育も専門にしており、学生主導型授業などの active learning、携帯電話やスマートフォンのメールを使った演習を導入し、最先端の遺伝子の世界の理解に役立てています。学生のみなさんが香川から世界に発信できる医療人になれるようお手伝いしたいと思います。よろしくお願ひ申し上げます。



和田 晋一
臨床検査学科准教授
専門分野
情報解析検査学

これまで大学病院にて生理機能検査を中心に臨床検査技師として勤務してきた傍ら、神経生理検査、呼吸生理検査などの研究をしてまいりました。現場での経験を活かし、臨床に沿った生の教育、研究を行い、本学、社会に貢献していきたいと考えています。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



尾藤 まゆみ
学生相談員
兼
就職コーディネーター

私は、これまで看護師として病院に勤務していました。就職コーディネーターとしては1年生です。学生個別相談の実施、県内医療機関等との連携、就職に関する情報収集・分析・資料作成、本学卒業生と在学生の交流の企画・開催など、学生の就職活動の支援に努めたいと思います。どうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

私たち、EIESサークルは現在19人で、まずは、基礎的な英会話ができるようになることを目標に活動しています。これから、日常生活や国際交流を中心に英会話力を高めていきたいです。さらに将来、医療従事者として国際的な医療現場で役立つような英会話も学んでいきたいと考えています。是非、EIESサークルと一緒に英会話を楽しみませんか。



国家試験合格状況・進路状況 **4冠達成!**

平成27年度は看護師、保健師、助産師、臨床検査技師の国家試験において、大学開設後初めて全員が合格しました。また、看護学科、臨床検査学科、助産学専攻科の進路状況では、活躍の場を県内外に求め、次のステップへと羽ばたいていきました。

《国家試験合格状況(平成27年度実施)》

	看護師	保健師	助産師	臨床検査技師
受験者数(人)	69	22	10	20
合格者数(人)	69	22	10	20
合格率(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
新卒者の全国平均(%)	94.9	92.6	99.8	87.4



《進路状況(平成28年3月卒業生・修了生)》

学 科	看護学科			臨床検査学科	助産学専攻科	
	看護師	保健師	その他	臨床検査技師	助産師	
就職者数(人)	県内	24	6	0	8	6
	県外	29	4	0	10	3
現職継続(人)		0		0	1	
進学者数(人)		6		2	0	
その他(人)		0		0	0	
合 計(人)		69		20	10	

●お知らせ

- ◆ ホームページをリニューアルしました!
保健医療大学公式ホームページは、春にリニューアルを行い、パソコン・スマートフォン・タブレットなど幅広い端末対応となりました。
トップページのアドレスが次のとおり変更になっています。
【新しいHP URL】<http://www.kagawa-puhs.ac.jp/>
- ◆ 橄欖祭(大学祭)～ミニオープンキャンパス同時開催～
平成28年10月22日(土)
- ◆ 公開講座
平成28年11月22日(火) 会場:香川県社会福祉総合センター
- ◆ いきいき健康広場 平成29年1月26日(金)

【入学試験】

- 推薦入試(看護学科・臨床検査学科) 平成28年11月19日(土)
- 専攻科入試(助産学専攻科) 平成28年12月3日(土)
- 一般前期入試(看護学科・臨床検査学科) 平成29年2月25日(土)
- 一般後期入試(看護学科) 平成29年3月12日(日)

◆ 学校への経路

【西方面から】高松から車で30分/ことでん志度線・原駅下車徒歩10分/高松東ICより車で10分
【東方面から】JR高德線・JR志度駅から車で5分/志度IC(または、さぬき三木IC)より車で10分

タイトルのHANDsは“高い専門的医療技術により、尊い生命を支える人間愛に溢れた温かい手”を意味しています。



香川県立保健医療大学

KAGAWA PREFECTURAL UNIVERSITY OF HEALTH SCIENCES

〒761-0123 香川県高松市牟礼町原281-1
Tel:087-870-1212 Fax:087-870-1202
E-mail: hokeniryodaigaku@pref.kagawa.lg.jp
<http://www.kagawa-puhs.ac.jp/>

